

新型コロナウイルス感染拡大に対する取り組み

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々および関係者の皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。

当社は、新型コロナウイルス感染拡大に対し、社内外への感染被害抑

止とグループ会社およびお取引先の従業員の安全確保を最優先に、また自社リソースを活用した製品、サービスによる社会貢献を目指し、さまざまな取り組みを進めています。

取り組みの内容について

従業員感染防止の対応（2020年8月末時点）

勤務形態について

- ・業務内容に応じたテレワーク勤務および在宅勤務の実施
- ・テレワークに必要な通信インフラの整備、各部門でのペーパーレス化・現物対応解消などの業務・体制見直し など

■ 新入社員研修を在宅オンライン型で実施

新型コロナウイルスによる社内外への感染拡大抑止と従業員の安全確保のため、2020年度大卒新入社員研修の実施形態を見直し、在宅による完全オンライン研修として実施しました。テクノロジーを駆使した研修プログラムや、社員のパフォーマンス向上を目指した「コンディション管理」など、オンラインのメリットを活かした施策を取り入れるとともに、同期ネットワークを深めるためのコミュニケーション施策も実施しました。



https://www.toppan.co.jp/news/2020/03/newsrelease200316_3.html

事業活動について

- ・社内／社外関係者との面会に関する同席者・同行者の極小化、面会時間の短縮
- ・長時間の移動を伴う不要不急の外出・出張の抑制、Web面会への代替
- ・定期開催している集合型会議の分散型（複数拠点・Web利用）への移行
- ・外務省の海外感染症危険情報などに準拠した海外出張の回避 など

その他

- ・お客さまやお取引先訪問時のマスク着用の推奨、手洗いの励行
- ・入社前の検温、発熱や咳など症状がみられる場合の自宅待機の徹底
- ・従業員の身近で感染者・濃厚接触者が確認された場合の会社報告、本人の自宅待機 など

製品、サービスでの貢献

■ 新型コロナ特例に基づく処方せん薬宅配サービス

「とどくすりβ版」を提供

凸版印刷の100%子会社「おかぴファーマシーシステム株式会社」は、厚生労働省より発出された「新型コロナウイルス感染症患者の増加に際しての電話や情報通信機器を用いた診療や処方箋の取り扱いについて」の事務連絡を受け、服薬指導から処方せん薬の受け取りまでを在宅で可能にする処方せん薬宅配サービス「とどくすりβ版」の提供を開始しました。

https://www.toppan.co.jp/news/2020/03/200330_2_.html

■ オンライン施設見学ソリューションの提供

ソーシャルディスタンスを考慮し、現地に足を運ぶことなくリアルタイムで主催者と利用者が相互にコミュニケーションを図ることができる新たな施設見学の機会を提供しています。



<https://www.toppan.co.jp/news/2020/06/newsrelease200611.html>

■ イベント向け感染症対策ソリューションの提供

「AIカメラによるマスク装着・発熱検知・混雑検知サービス」「感染発生情報のLINEを活用した配信サービス」により、イベント事業者・来場者の双方にとって安全・安心なイベントの開催を支援しています。

<https://www.toppan.co.jp/news/2020/07/newsrelease200717.html>

■ 企業向けeラーニング教材を提供

従業員のメンタルヘルスを支援

従業員のメンタルヘルス支援を目的としたeラーニング教材「ACTiON Campus™: アドラー心理学によるポジティブメンタルヘルス」は、新型コロナウイルス感染症対策を背景とするリモートワークの普及や新たな働き方における環境の変化などによる従業員のストレスリスクに対して、自分自身でストレスに対処できるセルフケア対策を促進し、企業の健康経営を支援しています。

<https://www.toppan.co.jp/news/2020/06/newsrelease200609.html>

クリーンウェアの寄附

一般社団法人 日本経済団体連合会からの医療現場で不足するクリーンウェアの提供要請に応じて、トッパンエレクトロニクスプロダクツの新潟、三重、高知の各工場において使用していたクリーンウェアの提供を行いました。

